

# 図書館からのお知らせ

## ～ 新刊図書のご案内 ～

・「ありがとう」が言いたくて  
かたんそうで言えない言葉「ありがとう」  
言っても言われてもうれしい言葉「ありがとう」  
この本を読みながら涙があふれました。  
皆を優しい気持ちにしてくれる本です。



・世界から猫が消えたなら  
この世界から色んな物がひとつずつ消えていきます。  
こんなタイトルですが何が必要で大切か考えさせられる哲学書です。  
あなたは自分の命を得るために何なら失っても良いですか。



# 二本木峠の山つつじ公園マップができました！



東秩父村地域計画の一環として坂本地区では、「ふれあい坂本」メンバーが中心となり、二本木峠の入り口に、つつじ公園の歴史や散策マップの看板を設置しました。

5月5日(月)は恒例の山開きを行い、午前11時から「山つつじ鑑賞祭」および「和太鼓演奏・フラダンス」などのイベント、また、売店も企画しています。皆さまのお越しを心よりお待ちしております。



問合せ 代表：保泉  
☎82-1078

## 東秩父俳句会

前山は濃霧の如し杉花粉 旭 青草  
踏み込めばこゝもかしこも蚪蚪の陣 小林 梢月  
障子開け春風入れる宵座敷 宮崎 昌子  
福寿草土を持ち上げ光浴ぶ 旭 利子  
見馴れたる山の新しい木の芽晴れ 篠澤 ひこ  
遮断機の閉ざす踏切り花吹雪 笠原 勝子  
深雪や足跡たどり一歩ずつ 鈴木まさよし  
花の風婚の便りを運び来る 富田 公子  
みどりの杜俳句会  
さえずりや朝日射し来る山の家 高橋 きみ  
前山の明るくなりて木の芽時 高橋 ウメ  
難聴の我にうぐいす良く響く 関根 澄江

## 文

着物きて保育園児の雛祭り 土屋 寿子  
タブレットひ孫に習ふ春日かな 河西カナメ  
夕食の散らし菜の花添へてあり 飯野 トヨ  
春めくや片手頼りに箆を編む 田村 好子  
杖先に蕾をかぞへ福寿草 馬場 芳  
雪解けて水仙白き芽の揃ふ 飯野はつ志  
屋根の雪ぬかるみに落ち跳ねにけり 杉田 静江  
雪解けや水仙の茎みな折れて 野口利江子  
山よりの風あたたかし明日を待つ 関口 真吾  
晴天や春告げ鳥の声響く 大竹 祐也  
雪残る秩父札所やむすび食ぶ 高野 利雄  
日の当る斜面踏まへて蓬摘む 山田 美子

## 芸

## 白石短歌会

三寒の今日は四温とうぐいすの峡庭のとまり木声の懐かし 渡邊 京子  
雪消えてしみじみ見れば古家の破れ屋根ゆらし虎落笛鳴る 渡邊美枝子  
唐橘の赤実白実を水に洗ひ鉢に播くのも希望の一つ 坂本 美江  
「大学に合格したよ」と孫の声 八人の孫の四番目となる 白石 礼子  
間違わず十一人の名前呼べるかな 曾孫誕生よろこびの春 渡邊阿里子

